

令和4年度函館市医療・介護連携多職種研修会  
「精神科を知ろう！～早期相談・早期受診のすすめ～」  
アンケート集計結果

n=161(回収率 57.5%)

1. 所属機関をお聞かせください。(複数回答可)

・医療機関	38	(23.6%)
・介護機関	101	(62.7%)
・教育機関	5	(3.1%)
・その他	17	(10.6%)
合計	161	(100.0%)

2. 現在、従事されている職種をお聞かせください。(複数回答可)

・医師	0	(0.0%)
・歯科医師	1	(0.4%)
・薬剤師	38	(15.8%)
・保健師	6	(2.5%)
・看護師	12	(5.0%)
・ケアマネジャー	85	(35.4%)
・相談員	8	(3.3%)
・介護職員	25	(10.4%)
・歯科衛生士	2	(0.8%)
・栄養士	0	(0.0%)
・リハビリスタッフ	6	(2.5%)
・柔道整復師	0	(0.0%)
・マッサージ師・鍼灸師	0	(0.0%)
・福祉用具関連	0	(0.0%)
・事務員	14	(5.8%)
・教員	2	(0.8%)
・学生	0	(0.0%)
・その他	41	(17.1%)

管理者4名・相談支援員兼就労支援員1名  
行政職員1名・社会福祉士12名・救急救命士18名  
消防隊1名・生活保護ケースワーカー4名

合計 240 (100.0%)

### 3. 研修会を受講し、ご自身の理解は深まりましたか？

・深まった	145	(90.1%)
・どちらともいえない	7	(4.3%)
・あまり深まらなかった	1	(0.6%)
・無回答	8	(5.0%)
合計	161	(100.0%)

#### 【ご意見等】

- ・改めて再認識できました。
- ・精神科外来へのアプローチがどうしても遠いイメージがありました。  
動画を拝見したことにより気軽に相談できそうです。
- ・精神疾患や認知症のある方への関わりは非常にデリケートな部分があり、困ったときにすぐに相談できる機関があることは非常に心強いと思う。
- ・同じ精神科医療機関として、一般医療機関に分かりやすい内容だったと思います。
- ・本人の言う事は事実であるとの言葉に気付かされました。  
早いタイミングに繋げて行くことの重要性を痛感しました。
- ・とても理解が深まった。
- ・なるかわ病院について周知できた。
- ・増えている精神疾患を持っている方々への支援というよりは、ありのままを受け止める、解決することに考えがいきがちだが、本人の話を聞き、良好な関係を築くことを優先したいと思いました。
- ・精神科の入院が強制入院があることは知っていた。それについては、三親等以内の同意が必要とのことは知らずにいた。ケアマネとしては、しっかりした家族関係等のアセスメントが必要だと、改めて感じた。
- ・あまり精神科との繋がりがなかったが、今後の利用者様への相談に役立てたい。
- ・精神科を受診する際の事が少し理解できた。
- ・在宅医療の上で役立つ情報だった。
- ・お話が聞きやすく、説明がわかりやすかったです。  
精神科がどのような場所なのか、どのような思いなのかがわかりました。
- ・インテークの段階において、先立って関係者が率先して情報提供しがちですが、研修を聞いて、聞き取り順序が本人を最初にする事については、改めて気付かされた部分でした。
- ・相談しやすい関係づくりをしていくことで利用者と関係者双方のプラスになる事が理解できた。
- ・勉強不足で家族がいない方の医療保護入院に市町村長同意による入院が可能と初めて知りました。  
精神科は暗い、閉鎖的なイメージがありましたが動画を見て払拭する事ができ、職場以外でも自分の家の近所等で似たような感じの方がいたら、相談してみたいと思いました。  
本人の話をしっかり聞き、決めつけず鵜呑みにする。改めて大切さを実感しました。
- ・内科と違い精神科への対処がよくわからなかったが、理解できた。

- ・ 保護入院の幅を知れた。
- ・ 受診に関して、何が何でも連れて行く…しかないのかと思っていましたが、本人の同意が大前提ということはその後の信頼関係、治療にとっても大事なだとわかりました。
- ・ 入院する方と関わる機会があまりなかったこともあり、入院のことがよくわからないままでしたが、種類がこんなにあるとは驚きでした。精神科でなくとも病院の受診を嫌がる人は多いので、受診前から相談できるのは心強いです。
- ・ ご本人との信頼関係が重要なので日頃からの接し方、態度等を改めて考えさせられる。
- ・ 時々、生活保護受給者で認知症の疑いがある高齢者がいるので、その場合の初期における相談をどこに、どのようにしたらよいか大変参考になりました。
- ・ わかりやすい説明でとても参考になりました。
- ・ 各人に対する対応の仕方について機微に配慮した対応の仕方の重要性がよくわかりました。
- ・ 早めの対応・相談をしていいというのは知らなかったです。精神科病院の役割等も詳しく知らなかったので勉強になりました。
- ・ 疾患が疑われるが、キーパーソンもおらず、また本人の病識が乏しく受診に繋がらないケースがあるが、研修動画では具体的に繋がるまでの事例を紹介いただいて参考になりました。
- ・ 関係機関で情報を共有すること、本人と接してネットワークを構築する準備をすること、本人の話に傾聴して信頼関係を築くことの大切さ、とりあえず相談してみる姿勢が、地域医療をすすめる上で大事なことだと理解しました。
- ・ 精神科の入院には、色々な種別があり、難しい印象だったが、一端が理解できて良かった。精神科の入院は、閉鎖病棟と薬物療法というイメージだったが、公認心理士や作業療法、園芸療法士、療法美術士？など、開放的で明るい面がある事も理解できました。
- ・ 相談出来ない事でも親身になって聞いてくださるといふ患者の安心できる体制が出来ていること、話し合いばかりではなく自然と触れ合う事での改善など、業務内容が理解出来ました。入院を勧めるばかりだけではなく通院も可能との事で患者のニーズに対応なさっているので当本人は安心して治療が勧められると思いました。
- ・ 精神科で困ったら、相談して良いことがわかりました。
- ・ 情報をしっかりそろえてから聞くべきと思っていましたが、早い段階から相談することで密に連携がとれ、情報も多く取れることが再確認でき、必要時にはそのように対応し連携を心がけます。
- ・ 対象者の話を聞く、鵜呑みにする聞き方など。
- ・ 道南地区にある、専門病院の実践を聞くことができました。
- ・ 現行の職務について日が浅いこともあって、わかりやすく説明いただけたことで、今後の経験に生かしていくことができると感じた。

\*多数同意あり、まとめて掲載しております。

#### 4. 今回のような研修会を続けてほしいですか？

・続けてほしい	144	(89.4%)
・どちらともいえない	10	(6.2%)
・続けなくてもよい	0	(0.0%)
・無回答	7	(4.3%)
合計	161	(100.0%)

##### 【ご意見等】

- ・ 症例検討などコロナ禍が終息されていけば、グループワーキングなどしたいと思います。
- ・ 在宅、施設、その他どのような形態で働いていても、職場を離れれば普通の人間。その周りがある環境で困っている方に少しでも自分の知っている知識や情報で手助けする事ができればと思っています。仕事には直接、関わる事は少ないかもしれませんがこのような研修は大切だと思います。
- ・ 今回のように、相談員や病院の考え方などを知る機会があると良い。
- ・ 専門職の意見が聞けるので参考になる。
- ・ 今後も具体例を挙げて頂き、どのような結末に至ったかを順序立てて話してもらえると非常に参考になります。
- ・ 再確認出来てよかったです。
- ・ 30分程度の内容で、時間もちょうど良かったと思います。
- ・ 実例が伴ったお話は、とても参考になります。右往左往することなくスムーズに連携を。

\*多数同意見あり、まとめて掲載しております。

#### 5. 今後、どのような内容の研修会を希望されますか？

##### 【具体的な内容等】

- ・ 本人が受診を拒否しているときの、ケアマネの動きなどいろんなケースを紹介していただければ助かります。
- ・ 道南地域としての包括ケア、渡島・檜山圏域での医療連携、青森との連携？、北海道新幹線が開業後の医療連携、近々起こる人口減における連携。（25年問題？）
- ・ 本人より、家族の対応が難しくなっていると感じている。家族ケアについて知りたい。
- ・ 事例を交えての、対応、成功例など、認知症を持っている方への支援を研修会で行ってほしい。また、家族支援が増えていて、本人よりもそちらに時間がとられることが多くある。身近な問題、地域包括の活動なども、周知したいと思う。
- ・ 事例がもう少し、困難事例があると、ケアマネとしては参考になる。病院受診までのスムーズにいくような方法、参考になるような具体的な話があるとうれしい。
- ・ いろんな職種の動画研修をしてほしい。
- ・ 全世界の虐待事例検討。
- ・ 精神障がい者に関する事は積極的に参加したいです。（障害者手帳など制度に関する事も、今回のような研修に合わせて聞きたいです。）

- ・ 普段関わりが少ない分野の視野や詳細業務が聞いてみたいです。在宅介護時に往診等の情報が欲しいです。
- ・ 参加型の研修も再開してほしいです。
- ・ 道南地区におけるCMから見る病院機能の役割（良点，不良点）について。
- ・ 本日は早期相談でしたので，もう少し進んだ方への対応など。
- ・ 具体的な内容は思いつきませんが，どのような研修でも受講したいと思います。
- ・ 緊急措置入院等の緊急的な対応について。精神科病院の救急車対応について。
- ・ 今回のように，気が付いてから入院になった経過までは知れたが，退院して来るまでの一連の流れを具体的に知りたい。例えば，救急搬送から入院，関係機関への問い合わせから治療，退院へ向けての相談室の動きなど。
- ・ 認知症。
- ・ 認知症高齢者や，精神疾患を抱えている患者に対する効果的な説得の方法など。
- ・ うつ病で治療を受けている方への対応で気を付けるべきことを知りたい。  
会話を何と言おうとしているのかわからず，何度も聞き返して怒らせてしまうことがあった。
- ・ 地域包括ケアということで地域で安心して暮らしていく仕組みを作っていくという国の理想はよくわかりますが，多職種が関わり合いながらどのような社会を作っていけるかといった内容を知りたいです。（理想のどこかの都市を具体例であげてもらっても構いませんし，函館，七飯でこういったネットワークづくりを進めているかなど）
- ・ 昨今，家族形態の変化や，成年後見制度への理解も進んでいる為か，当施設へ後見人や保佐人などを付けた状況で，入所される方が増えているのですが，後見人や保佐人の役割の違いや，「治療方針についての同意は出来ない」などと言われた場合の対処方法など，苦慮する場面があり，是非，研修の機会を作って頂けたらと希望します。
- ・ 一般的な入退院支援の流れについて。
- ・ 引きこもり支援について。4月から，生活困窮者の支援をおこなっており，実際のケースがまだ少なく，医療につながった実例を挙げた研修を希望します。  
（可能でしたら連携機関の動きも交えていただければ大変助かります。）
- ・ 対象者との関わり方など，まだまだ参考になる内容があれば。高齢者，精神科疾患認知症者の対応など。
- ・ 今回のように，事例を通しての研修が分かりやすいと感じました。
- ・ 実体験のお話をお聞きしたいと思います。  
失敗談，または問題点をどのように解決したのか具体的に聞いてみたいです。
- ・ 精神疾患患者さんとのコミュニケーションの取り方について知りたいです。

\* 多数同意あり、まとめて掲載しております。

## 6. 今回のような動画配信での講義はいかがでしたか？

・よかった	148	(91.9%)
・どちらともいえない	9	(5.6%)
・よくなかった	0	(0.0%)
・無回答	4	(2.5%)
合計	161	(100.0%)

- ・研修時間が30分に集約され、講義内容も分かりやすく聞き取りやすく集中して聞くことができた。
- ・空き時間を利用して聴講できるので良かったです。
- ・非常にわかりやすい説明で大変良かったです。まずは、早めの相談ですね。高齢者や老々介護など様々な問題があると思います。もちろん一般科症状を治すのが最優先ですが心のケアも大事だと思います。
- ・いつでも自分の時間に合わせて受講できるのが良かった。大変わかりやすかった。
- ・コロナ禍であり、研修が開催されにくくなっているのに、形を変えても開催してもらえることはうれしい。
- ・都合の良い時間で、アーカイブで見られるのが良い。
- ・勉強になりました。資料の量が多すぎかと思いました。
- ・できれば地域における課題などを多く話していただけるとより参考になります。
- ・山村氏の話し方がゆっくりで聞きやすかったです。
- ・研修会に参加するつもりであっても突然予定が入って欠席することもありましたが、動画配信だと自分の都合に合わせて視聴できるため、とても助かります。
- ・自分の都合の良い時に、繰り返し視聴できるので良いと思います。医療連携の情報発信も確認できるので定期的に講習をお願いします。
- ・今回のようなPCによる動画の研修は、職場外でも参加できるので大変便利だと思いました。このような研修のスタイルをまた行っていただけると大変ありがたいと思います。
- ・再生は全く問題ありませんでした。
- ・途中で動画が止まってしまう、3~4回リロードしました。
- ・大変、解りやすくお話してくださり、ありがとうございました。
- ・聞き取りやすいし、内容もわかりやすかった。
- ・医療保護入院制度について勉強していました。実際の現場の方の声で説明いただく事でスムーズに理解が進みました。
- ・事例を伴ったお話はとても参考になります。

\* 多数同意あり、まとめて掲載しております。

## 7. 講師への質問がございましたら、お書き下さい。(回答は「講師への質問と回答」からご覧ください。)

- ・ 鵜呑みにする事や時間を決めて話を聞くなど、具体的なことの理解ができた。  
本人がしぶしぶでも納得できれば良いのですが納得できず病院に連れて行く事ができない、ご家族と本人の長年の関係性により協力を得られない時はどうしたら良いか一番困ります。
- ・ 強制入院になった中で、症状が改善し、自宅か施設で安定した生活が送れるようになる人はどのくらいの割合ですか？また、平均的な入院期間はどの程度ですか？
- ・ 精神科に限らずですが…関わるケースでご本人が精神科の受診先変更を希望する際、通院先の先生との相性が悪く医師に相談しづらい…というケースがあったのですが、(相談員がいれば相談しやすいですが)例えばですが、クリニックから貴院へ変更したい場合は、紹介状についてどのようにクリニックの医師へアプローチ？すれば良いのか、助言いただければ幸いです。
- ・ 今回の講義で、なるかわ病院さんでは、カウンセリングや作業療法などを積極的に行われているということが理解できて、精神科病院に対するイメージも変わったのですが、他の精神科病院でも、なるかわ病院さんと同様ではないと思いますが、行われているのでしょうか？
- ・ 入院についての基準はありますか？また、退院についての状態目安もあれば知りたいです。  
(自殺企図に消失、他者危害の可能性大減少など)

ご協力ありがとうございました。